

行田市空き家利活用補助金交付申請書

年 月 日

行田市長

申請者 住 所

氏 名

電話番号

※法人の場合は、主たる事務所の所在地・名称・代表者氏名を記入

行田市空き家利活用補助金の交付を受けたいので、行田市空き家利活用補助金交付要綱第10条の規定により、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

補助対象空き家所在地	行田市	
補助対象事業の名称		
地域活性化の用途		
補助対象工事の期間	着手予定日	年 月 日
	完了予定日	年 月 日
補助対象事業の期間	<input type="checkbox"/> 5年間 <input type="checkbox"/> 10年間	
補助金の額	(千円未満切捨て) 円	
算出の基礎 (低い方に☑)	<input type="checkbox"/> 補助対象経費 × 補助率 / = 円 (↳補助対象経費 合計※税抜 円)	
	<input type="checkbox"/> 1,000,000円 (事業期間が5年間の場合)	
	<input type="checkbox"/> 2,000,000円 (事業期間が10年間の場合)	

添 付 書 類

- 事業計画書（様式第1号の2）
- 収支予算書（様式第1号の3）
- 法人・団体概要書（様式第1号の4）（申請者が法人・団体である場合に限る。）
- 登記事項証明書（原則、発行から3月以内のもの。）等で空き家の所有者が分かる書類
- 誓約書兼同意書（様式第2号）
- 承諾書（様式第3号）及び賃貸借契約書の写し（賃借して利活用する場合に限る。）
- 補助対象工事を施工予定の市内事業者に係る建設業法に規定する許可証明書の写し
- 補助対象経費及びその明細が分かる見積書の写し（上記の市内事業者が発行するものに限る。）
- 空き家期間が分かる書類（電気の使用停止が分かる書類、ガスの閉栓証明書、水道の使用（中止・廃止）届等）
- 補助対象空き家の改修前の外観及び改修工事等予定箇所の写真
- 補助対象工事を施工するに当たり建築基準法の規定により建築物の建築等に関する申請及び確認が必要な場合は、同法第6条又は第6条の2の確認済証の写し
- 昭和56年5月31日以前に着工された建築物で、耐震改修工事を行わない場合は、建築士が作成した耐震診断報告書及び耐震診断を実施した者の建築士免許証の写し
- 補助対象空き家の付近の見取図及び配置図
- 改修工事等の内容がわかる改修前及び改修後の設計図等
- 申請者の市税完納証明書
- その他市長が必要と認める書類